# BUFFALO

12V車専用 FMトランスミッター

# **BSFM11**シリーズ

取扱説明書

# ■ 🗘 警告 🔙

#### ●道路交通法に従って安全に運転してください。

- 運転中は絶対に本製品や接続機器を接続・設置・操作しないでください。
- 運転中に本製品や接続機器の画面を注視しないでください。 車外の音が聞こえる程度の音量でご利用ください。
- ●エアバック作動や運転操作の妨げとならない様に設置してください。
- ・ケーブル類は整理し、車体稼動部などへのはさみ込みがないようにしてください。 設置後には必ず各種操作がスムーズに行えることを確認してください。
- ※設置が困難な場合、市販の分配・延長ソケットをご利用ください。

#### ●異常が起きた場合はただちに使用を中止してください。

- ・本製品から異臭・煙・異音がした場合は、ただちに使用を中止し、ソケットから抜
- ・ケーブルなどに傷が発見された場合は、使用を中止し、ソケットから抜いてください。 ※異常については弊社テクニカルサポートセンター、または販売店にご相談ください。

#### ●定期的に点検をしてください。

- 定期的にケーブルや本製品に傷がないか、点検してください。
- ・ 定期的に本製品とシガーソケットの間にほこりがたまっていないか、点検してくだ

#### ●分解や改造、本製品内部の修理をしないでください。

- ・本製品内部については、自分で修理・改造・分解を行わないでください
- ・本製品内部に水や異物が混入した場合、ただちに使用を中止し、ソケットから抜いて
- ※本製品内部の修理は弊社テクニカルサポートセンター、または販売店にご相談くだ
- ●本製品の対応機種・用途以外には利用しないでください。
- ●本製品には鋭利な部分があります。ご注意ください。

#### ★ 注意

#### ●エンジン始動中に本機を抜き差ししないください。

エンジン始動中はシガーソケットに電圧がかかっている状態ですので、本製品を抜き 差しする際の接触状態によっては規定以上の電圧が流れ、故障の原因になる可能性

#### ●使用中の本製品に長時間触れないでください。

通電中の本製品に長時間皮膚が接触した状態は、低温やけどの原因となる可能性が あります。

#### ●シガーソケットの形状が合っているかどうか確認してください

本製品は、内径 21.5 ~ 22mm のシガーソケットに対応しております。一部の車種で はシガーソケットの形状が異なる場合がありますのでご注意ください。 差し込みが固すぎると感じた場合は、無理に差し込まず、市販のシガーソケット分配 / 延長ケーブルをご利用ください。

#### ●本製品をカバーなどで覆った状態で使用しないでください。

座布団やカバーなど、熱がこもる状態での使用は変形や火災の原因となる可能性が

#### ■使用上のご注意

- ・本製品は、微弱電波を使用しています。設置環境によってはノイズが発生する場合
- ・ 本製品は 12 V 給電の車種専用に設計されています。24 V 給電車種では使用でき
- ・ 本製品はマイナスアース仕様の車種専用に設計されています。プラスアース仕様 の車種では使用できません。
- ・ エンジン停止後にシガーソケット供給が停止しない車種では、エンジン停止後に本 製品の電源が OFF にならず、車のバッテリー上がりの原因となります。このような 車種では、エンジン停止後に必ず本製品をソケットから抜いておいてください。
- ・ 異常に高温になる場所(直射日光の当たるダッシュボード、熱器具の近く等)や振動 の激しい場所、湿度の高い場所、異常に低温になる場所、ほこりの多い場所では設 置・保管しないでください。
- ・シガーソケットに変形・汚れなどがある場合は、本製品を使用しないでください。
- ・本製品は精密機器ですので、強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- ・ 長期間使用しない時は本製品から iPod を取り外し、シガーソケットから抜いて保 管してください。
- ・ ショートする可能性がありますので、本製品コネクター部分に金属類が触れないよ うにしてください。
- ・本製品の外観部分を清掃する時は、水か少量の中性洗剤を含ませた布等で拭いて

# ください。ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。

#### 各部の名称と使い方



# 音楽再生可能な機器 携帯電話 変換コネクターが別途必要です。 ※ 3.5 ¢ ステレオ mini プラグ対応

#### 本製品は必ずエンジン始動前に接続してください。

- ① 本製品(ステレオ mini プラグ)に音楽再生機器を接続してください。 ▼ ステレオ mini プラグに隙間がないようにしっかりと差し込んでください。
- ② 本製品を車のシガーソケットに差し込んでください。

▼ 本製品シガープラグにぐらつきのないように、しっかりと差し込んでください。

#### ③ 車のエンジンを始動します。

- ・本製品の電源が ON になります。
- ・本製品は電源 ON と同時に送信を開始します。

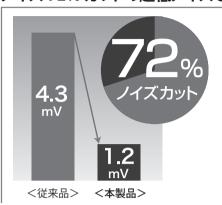
# ④ 周波数切替えボタンで使用する周波数を設定します。 周辺の FM 放送局の環境などから、最適な周波数を 89.5、88.9、88.3、87.7、MHz から

- ⑤ カーオーディオを FM 受信に切替え、④で設定した周波数に合わ
- ⑥ 音楽を再生すると、カーオーディオから再生されます。

受信状態が思わしくない場合は、④に戻り、別の周波数を設定してください。

### 主な製品特徴

### ノイズ 72% カットの超低ノイズを実現



超低ノイズトランスミッター用 LSI(THine Electronics 社製 THG4649) を搭載することによ り、一般的なトランスミッターの ノイズレベル約 4.3mV を約 1.2mV まで低減しました。

#### ( 測定環境 )

# 【受信機】

kenwood L-02T 【オーディオアナライザ】 Panasonic VP-7723B

- にて測定。
- ※低ノイズ設計としておりますが、 受信環境によってはノイズが発 生する場合があります。

## 4ch デジタルセレクト方式



デジタル方式の4chから最適な周波数を選べます。

# ラバー付きスマートシガープラグ



車種によって微妙に異なるシガーソケットに合わせるた めプラグの一部にラバー素材を採用しました。(ラバー部 がソケットに当たり奥まで入らない場合は、無理に入れ ないでください。破損する恐れがあります。)

#### 日本製 (Made in Japan)



一部の部品を除き、内部基盤・パッケージ・組立てなど、 「日本製」としました。

# 製品仕様

製品構成	本体、取扱説明書
トランスミッター用LSI	THine Electronics社製 【THG4649】
変調方式	FMステレオ変調 パイロットトーン方式
コネクター形状	ステレオminiプラグ
送信周波数	87.7/88.3/88.9/89.5MHz
入力電圧	DC+12V(シガーソケットより供給)
消費雷力	3W

-	動作環境	動作温度 5~40℃ 動作湿度 20~80%(結露なきこと
-	ケーブル長	miniプラグ側:14cm シガーソケット側:78cm
-	外形寸法	本体部分: W18×D10×H82(mm) シガープラグ部分: W20×D22×H68(mm) (突起物、ケーブル含まず)
-	重量	約48g(本体のみ)

### お問い合わせ

ついては、以下の順にてご確認いただきますようお願いいたします。

マニュアル(印刷物、添付 CD 等)をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 FAQ 情報、最新ドライバダウンロード**をご確認ください。 ホームページ http://buffalo-kokuyo.jp/

上記で改善しない場合は、テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

電話でのお問い合わせ先※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。 **03 - 5365 - 3106** 月~土(日·祭日、年末年始除く)9:30~12:00 / 13:00~18:00

「FAX でのお問い合わせ先」 Web でのお問い合わせ先

03 - 3375 - 2327 http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/

# 困ったときは・・・

#### ●カーオーディオから音楽が再生されない

- → 本製品と音楽再生機器の接続、本製品とシガーソケットの接続をご確認ください。 → 本製品で設定した周波数とカーオーディオのFM周波数が一致しているかどうか
- ご確認ください。

# ●電源がON/OFFをくり返す

→ シガープラグの差し込みを確認してください。症状が良くならない時は、市販のシ ガーソケット分配/延長ケーブルをご利用ください。

#### ●音量が小さい・音割れが発生する

→携帯オーディオプレーヤー側の音量を調整してください。

#### 保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に 関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款 に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消す ことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用すること なく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、 お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明

障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合。弊社が無償で行う当該な財産個所の使理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することといいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が当時に対した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用

このおかい。こので、「特別で生」とは、数額のでは特して、場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添 付品などは含まれません。 第2条(無償保証)

味品の過用を受けることが、とより。世に入めらずら末 ける場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。 3 ご提示頂いた保証書が、製品をおよび製品シリアルトの 等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示される シリアルトの等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざん されている場合。 4 販売店棒が保証書にご購入日の証明をされていない場合。またはお客様のご購入日を確認できる書類(レンー などが添付されていない場合。 5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送 または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。 6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、 または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により 故障または破損した場合。 7 火災、地震、落雷、風水毒・その他天変地変、または、異常 電圧などの外部の要因により、故障または破損した場合。 3 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り 換える場合。 9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使 用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理ので整期時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください、テクニカルサポートセンターにご送付ください、デクニカルサポートセンターにご送付ください。所述料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付投入が残る方法でご送付たさい。所送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付投入が残る方法でご送付たさい。那送は固くお町り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と交換する事にに対り場合させて担く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合まだはデイスをしまり、一マットする場合などがございますが、修理の際学社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等についの責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または日製品等につい責任を負いません。
5 有償修理により、交換された旧部品または日製品等につい責任を負いません。

第4条(免責事項)

1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または 重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法 行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限 度と致します。 2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場

2. み合物のご明んされて始めた。べて、例れてお述かのうつの 合は、この外勢の功能にかかわらず、無償にご当認時距を修 補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換数しますが、 当該時間に基づく損害能向の責に任じません。 3. 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能 に関するものであり、ハ・ドディスク等のデータ記憶装置 について、記憶されたデータの消失または破損について

保証するものではありません。 第5条(有効範囲)

この約款は 日本国内においてのみ有効です。また海外で で使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしま

・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、 現に購入された製品とは一部異なることがあります。 ・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、

-般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。

株式会社 バッファローコクヨサプライ BSFM11シリーズ 取扱説明書

第2版発行 2009/1/15 KM00-0053-01